

讀經 講師 同 修 法

特別展 法会への招待

—「称名寺聖教・金沢文庫文書」から読み解く

中世寺院の法会—

令和4年12月2日(金)～令和5年1月29日(日)

請定 卷数 支度

【請定】：国宝 鎮守読経請定 鎌倉時代（部分）
 【卷数】：国宝 高師冬巻数請取状 南北朝時代（部分）
 【支度】：国宝 支度巻数集上 鎌倉時代（部分）
 【読経】：国宝 表白集第十六 鎌倉時代（部分）
 【講師】：「問者」：国宝 懸釜抄 室町時代（部分）
 【修法】：国宝 支度巻数集上 鎌倉時代（部分）
 * 称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫管理

【会場】 神奈川県立金沢文庫

【開館時間】 午前9時～午後4時30分
 (入館は午後4時まで)

【休館日】 毎週月曜日(1月9日開館)、
 12月28日(水)～1月4日(水)、
 1月10日(火)

【観覧料】

20歳以上	500円 (400円)
20歳未満・学生	400円 (300円)
65歳以上	200円 (100円)
高校生	100円
中学生以下・障がい者の方は無料	

※ () 内は20名以上の団体料金

【交通】

- 京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分
 (快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)
- シーサイドライン「海の公園南口駅」より
 徒歩10分(JR根岸線「新杉田駅」接続)

【主催】 神奈川県立金沢文庫

【協力】 東京大学史料編纂所
 横浜市金沢区役所



国宝 御巻数并印杖図 鎌倉時代
 称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫管理

【注意事項】 ご来館の際は新型コロナウイルス感染症防止へのご協力をお願いいたします。また、発熱など体調のすぐれない方のご来館はお控えいただきますようお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症の状況にともない会期や関連行事を変更・中止する場合があります。最新の情報は当館HPまたはお電話にてご確認ください。金沢文庫 Twitterでも随時情報を発信しております。

県文 三千仏図(乙本・現在幅) 鎌倉時代(部分)

称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管



神奈川県立 金沢文庫

Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum

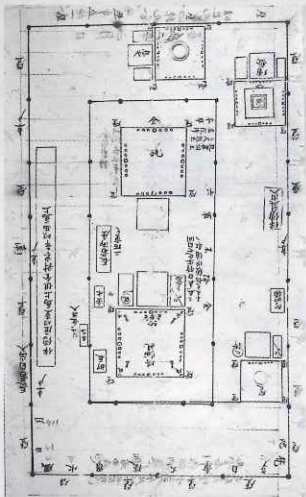
〒236-0015 神奈川県横浜市金沢区金沢町142

TEL:045-701-9069 FAX:045-788-1060

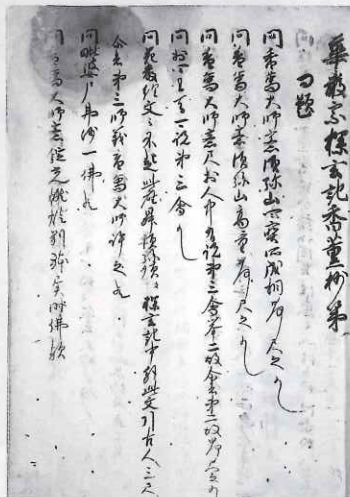
<https://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>

※予約制については右のQRコードからご確認ください。





国宝 宮中記 南北朝時代



国宝 華嚴宗探玄記香薰抄第四 鎌倉時代



国宝 足利義詮御教書 南北朝時代



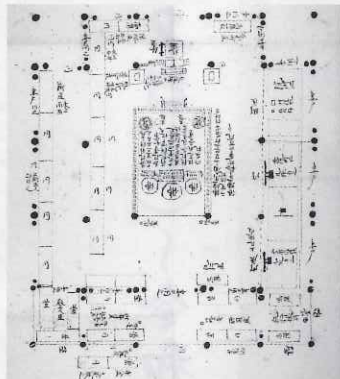
県文 高僧像(羅雲像) 南北朝時代



龍頭 (左)



鶴頭 (右) 鎌倉時代



国宝 最勝光院修二月差図 鎌倉時代

すべて称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫管理/保管

特別展 法会への招待

—「称名寺聖教・金沢文庫文書」から読み解く中世寺院の法会—

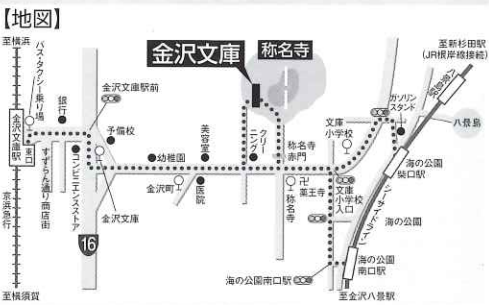
中世日本の寺院では法会という仏教儀礼が開催され、その一部は年中行事として定着し、現在まで連綿と続いています。法会を遂行するために人、物、情報が集められ、また法会の開催を契機に諸史料が作成され、古文書や聖教などとして保管されてきました。称名寺に伝来し、現在は県立金沢文庫が管理している国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」は法会の所産ともいえる史料群です。本展では「法会への招待」と題し、人と物が集まり、史料が生成する場としての法会という視点から、「称名寺聖教・金沢文庫文書」を読み解き、中世寺院法会の豊穡な世界を紹介します。

第Ⅰ章「年中行事と形式」では、年中行事として一年間におこなわれていた様々な法会や、読経や論義、修法など法会の形式を諸資料から見ていきます。

第Ⅱ章「本尊と荘厳」では、称名寺に伝来した絵画や工芸資料を中心に、法会の本尊や荘厳に用いられた仏具などの諸資料を、関連する文書、聖教を交えて紹介します。

第Ⅲ章「生成する文書・聖教」では、法会の準備、執行、記録といった視点から、法会をおこなうにあたって作成された多彩な文書、聖教を読み解きます。

なお、本展示は東京大学史料編纂所一般共同研究「修理の知見を踏まえた中世真言密教聖教・紙背文書の史料学的分析—灌頂記を中心に—」(研究代表者・三輪真嗣、2021年度)の成果の一部です。



【交通】
京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分(快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)
シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分(JR根岸線「新杉田駅」接続)

【関連行事】

- A: 月例講座「法会の音—声明譜について—」 12月18日(日) 13:30~15:00
講師: 山地 純(神奈川県立金沢文庫主任学芸員)
- B: 月例講座「年末・年始の法会」 1月14日(土) 13:30~15:00
講師: 三輪 真嗣(神奈川県立金沢文庫学芸員)
- C: 連続講座「法会への招待」(全6回) 各回13:30~15:30
 - ①「事前講座 法会への招待」 12月3日(土) 講師: 三輪 真嗣
 - ②「中世寺院における論義会と論義」 12月4日(日) 講師: 荻輪 顕量氏(東京大学教授)
 - ③「法会の場—宮中の内論義を例に一—」 12月10日(土) 講師: 山岸 常人氏(京都大学名誉教授)
 - ④「法会・修法のかたち—次第・巻数を読む—」 12月17日(土) 講師: 上島 享氏(京都大学教授)
 - ⑤「中世南都の法会勤修と修学活動」 12月24日(土) 講師: 高山 有紀氏(新島学園短期大学教授)
 - ⑥「法会における〈声〉—読経と唱導—」 12月25日(日) 講師: 柴 佳世乃氏(千葉大学教授)
- ⑥全6回セット(①~⑤の6回)

【受講料】

A、Bは無料(受付で観覧料をお支払いください)。Cは①~⑤各回1,000円、⑥全6回セットでお申し込みの場合は5,000円。⑥でお申し込みの方は①事前講座を無料で受講いただけます。受講料は講座各回の受付時にお支払いください。

【定員】

60名。各講座とも定員を超えた場合は抽選となります。Cは⑥6回セットでお申し込みの方を優先し、申し込み期限時に定員に満たなかった場合に各回申し込みが有効となります。その際に定員を超えた場合は各回でお申し込みの方のなかで抽選となります。

【申込方法・期限】

金沢文庫HP「講座申込フォーム」、または往復はがき(お一人様1講座1通まで。ただしCの⑥および各回を複数回申し込み場合は1通で可)に、講座名(開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、A 12月1日、B 12月22日、C 11月17日必着でお申し込みください。
〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
神奈川県立金沢文庫 電話045-701-9069

【注意事項】

講座は新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合があります。その際ははがきでお申し込みの方にはお電話で、「講座申込フォーム」でお申し込みの方にはメールでご連絡いたしますので、必ず連絡先(電話番号、メールアドレス)をご記入ください。

次回予告 特別展 旅する、大蔵経 令和5年2月3日(金)~3月21日(火・祝)